

令和 7 年 11 月 7 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関する技術情報第 662 号

～ 徳島飛行場を対象とした飛行場予報等の配信開始について ～
(配信資料に関する仕様 No. 12101, No. 12102, No. 12103 号関連)

令和 8 年 2 月 19 日（木）15 時（日本時間。以下同様）から、徳島飛行場（地点略号：RJOS）に対する飛行場予報業務を開始します。

なお、このことに伴う配信資料のフォーマット等の変更はありません。

記

1 新規に配信を開始する電文

配信開始日時：令和 8 年 2 月 19 日（木）15 時

対象電文：FTJP31 RJOS, クウコウケイホ 1 トクシマコウクウ, WOJP71 RJOS,
クウコウジ ヨウホ 1 トクシマコウクウ, WOJP75 RJOS

2 編集地点に新たに徳島飛行場(空港コード=RJOS)を追加する電文

変更日時：令和 8 年 2 月 19 日（木）15 時

対象電文：FTJP30 RJTD, SAJP71 RJTD

3 編集地点から徳島飛行場(空港コード=RJOS)を削除する電文

変更日時：令和 8 年 2 月 19 日（木）15 時

対象電文：SAJP81 RJTD

4 仕様の改訂

本件に伴い、別紙 1 ～ 3 のとおり配信資料に関する仕様 No. 12101、No. 12102 及び No. 12103 を改訂する予定です。

配信資料に関する仕様 No. 12101

～飛行場警報～

1. 概要

飛行場警報は、飛行場及びその周辺で重大な災害の起こるおそれがあることを警告するために発表している情報である。飛行場に離着陸する航空機や停留する航空機を含む地上の航空機、又は飛行場の施設及び業務に大きな被害を及ぼすおそれのある気象状況が予想された場合、民間航空会社などの運航責任者、空港の管理者などに対し、発表する。

2. 担当気象官署及び対象飛行場

飛行場警報を発表する気象官署及び対象飛行場は下表のとおり。

発表官署	対象飛行場
新千歳航空測候所	函館、釧路、帯広、新千歳、旭川、女満別
成田航空地方気象台	成田国際
東京航空地方気象台	青森、花巻、仙台、秋田、福島、百里、東京国際、新潟、富山、小松、静岡
中部航空地方気象台	中部国際
関西航空地方気象台	関西国際、大阪、美保、出雲、岡山、広島、徳島、高松、松山、高知
福岡航空地方気象台	北九州、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
那覇航空測候所	那覇、石垣、下地島

3. 有効時間

有効時間は、発表時刻から最大で6時間とし、引き続き警戒を要する場合は、有効期間の終了する1時間前を目処に警報の切替えを行う。なお、飛行場警戒の必要がなくなった時点で飛行場警報を解除する。

4. 内容

(1) 種類及び発表基準

飛行場警報の種類及び発表する基準は、下表のとおりである。このうち、飛行場強風警報、暴風警報及び台風警報を発表する基準は、全ての飛行場について同じである。飛行場大雨、大雪及び高潮警報を発表する具体的な基準は、担当気象官署

が、それぞれの飛行場の地理的条件及び管理上の条件等を考慮して作成し、発表している。

種類	発表基準
飛行場強風警報	10分間平均風速34kt（約17.2m/s）以上48kt（約24.5m/s）未満の風速が予想される場合
飛行場暴風警報	10分間平均風速48kt（約24.5m/s）以上の風速が予想される場合（ただし、熱帯低気圧により64kt〔約32.7m/s〕以上の風速が予想される場合は除く）
飛行場台風警報	熱帯低気圧により10分間平均風速64kt（約32.7m/s）以上の風速が予想される場合
飛行場大雨警報	大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合
飛行場大雪警報	大雪によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合
飛行場高潮警報	高潮によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合

（２）対象区域

飛行場警報の発表する区域は、当該飛行場の標点から半径おおむね9kmの円内の地上及びその直上の空域である。

（３）電文

飛行場警報文は、和文及び英文の２種類があり、それぞれ情報文で発表する。飛行場警報文（和文）は、冒頭符号に続き、対象飛行場の地点略号、標題、発表番号、発表年月日時分、発表官署名、有効期間、本文により構成される。飛行場警報文（英文）は、冒頭符号に続き、対象飛行場の地点略号、標題、発表番号、発表年月日時分、発表官署名、有効期間、本文により構成される。本文は、予想される気象現象等の起時、終時及びその程度を平文により簡潔に示す。

ア．電文種類

名称	ヘッダ	データ形式
飛行場警報（和文）	クウケイウ1	かな漢字
飛行場警報（英文）	WOJP71	A/N(半角英数字)

イ．電文冒頭符号の例

対象飛行場名	冒頭符号（かな漢字）	冒頭符号（A/N）
関西国際空港	クウケイウ1 カンサイウク	WOJP71 RJBB YYGGgg
東京国際空港	クウケイウ1 トウキョウウク	WOJP71 RJTT YYGGgg
鹿児島空港	クウケイウ1 カゴシマウク	WOJP71 RJFK YYGGgg

YYGGgg ：発表日付（YY）、時刻（GGgg）UTC

ウ. 例文

例文 1：飛行場強風警報発表の場合（風向の変化を予測する場合）

<和文>

クコウケイウ1 カンサイウツ

冒頭符号

標題（和文では”飛行場強風警報”表

R J B B 飛行場強風警報 第1号

20XX年12月26日18時40分UTC

関西航空地方気象台発表

有効期間 26日20時00分－26日23時00分UTC

本文

風向210度のち260度 風速34ノット ガスト46ノットが予想される。＝

<英文>

WOJP71 RJBB 261840

冒頭符号

標題（英文では”AD WRNG”表

RJBB AD WRNG 1 VALID 262000/262300 SFC WIND

210/34KT MAX 46 FCST＝

本文

補足

- ・ 和文の表題は、飛行場警報の種類に応じて表記される
- ・ 英文の表題は、常に“AD WRNG”表記
- ・ 風向は10度単位表記（和文、英文）
- ・ 発表番号は日ごとに1番から始まる番号（その日に発表されたすべての警報の通番）で、1番に切り替わる時刻は、0001UTC
- ・ 風向変化を予想する場合は、和文において“のち”を使用し、変化前後の風向を表記するが、英文には変化前の風向のみ表記

例文 2：飛行場強風警報発表の場合（風向の変化を予測しない場合）

<和文>

クコウケイウ1 トウキョウコウク

R J T T 飛行場強風警報 第1号

20XX年04月01日14時39分UTC

東京航空地方気象台発表

有効期間 01日16時00分－01日20時00分UTC

風向220度 風速35ノット ガスト50ノットが予想される。＝

<英文>

WOJP71 RJTT 011439

RJTT AD WRNG 1 VALID 011600/012000

SFC WIND 220/35KT MAX 50 FCST=

例文 3 : 飛行場大雨警報発表の場合

<和文>

クウコウケイウ1 カゴ`シマコウクウ

R J F K 飛行場大雨警報 第1号

20XX年06月30日02時50分UTC

福岡航空地方気象台発表

有効期間 30日02時50分ー30日08時50分UTC

雨量 200ミリ／24時間が予想される。=

<英文>

WOJP71 RJFK 300250

RJFK AD WRNG 1 VALID 300250/300850

HVY RA 200MM/24HR FCST=

例文 4 : 飛行場大雨警報解除の場合

<和文>

クウコウケイウ1 カゴ`シマコウクウ

R J F K 飛行場大雨警報解除 第2号

20XX年06月30日05時31分UTC

福岡航空地方気象台発表

30日02時50分UTC発表の飛行場大雨警報 第1号を解除。=

<英文>

WOJP71 RJFK 300531

RJFK AD WRNG 2 VALID 300531/300850

CNL AD WRNG 1 300250/300850=

5. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行わないため、あらかじめご承知おきください。

【改訂履歴】

○令和5年4月1日

仙台航空測候所廃止に伴う改訂

○令和7年8月7日

下地島空港の飛行場警報開始に伴う改訂

新石垣空港の名称変更に伴う改訂

○令和8年2月19日

徳島飛行場の飛行場警報開始に伴う改訂

別紙 2
令和 2 年 7 月 14 日
令和 5 年 4 月 1 日 改訂
令和 6 年 11 月 1 日 改訂
令和 7 年 8 月 7 日 改訂
令和 8 年 2 月 19 日 改訂
気象庁 大気海洋部

配信資料に関する仕様 No. 12102

～飛行場気象情報～

1. 概要

飛行場気象情報は、雷により、飛行場に離着陸若しくは停留する航空機または飛行場施設に被害を及ぼすおそれがある場合に、当該飛行場に所在する民間航空会社などの運航責任者、空港の管理者などに対して注意を喚起するために発表している。

2. 担当気象官署及び対象飛行場

飛行場気象情報を発表する気象官署及び対象飛行場は下表のとおり。

発表官署	対象飛行場
新千歳航空測候所	函館、釧路、帯広、新千歳、旭川、女満別
成田航空地方気象台	成田国際
東京航空地方気象台	青森、花巻、仙台、秋田、福島、百里、東京国際、新潟、富山、小松、静岡
中部航空地方気象台	中部国際
関西航空地方気象台	関西国際、大阪、美保、出雲、岡山、広島、徳島、高松、松山、高知
福岡航空地方気象台	北九州、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
那覇航空測候所	那覇、石垣、下地島

3. 有効時間

有効時間は、発表時刻から最大 6 時間である。有効期間の過ぎた情報は無効となる。また有効期間内であっても、飛行場気象情報を発表しておく必要がなくなった時点で、その飛行場気象情報を解除する。

4. 内容

(1) 種類及び発表基準

種類	発表の目安	有効期間
雷	空港からおおむね 20km 以内で、雷の発生が予想される場合又は雷が観測された場	現象継続期間 最大 6 時間

	合	
--	---	--

(2) 対象区域

雷に関する飛行場気象情報の対象とする範囲は、飛行場の標点からおおむね20km以内とする。

(3) 電文

飛行場気象情報は、和文及び英文の2種類があり、それぞれ情報文で発表する。飛行場気象情報文（和文）は、冒頭符号に続き、対象飛行場の地点略号、標題、発表番号、発表年月日時分、発表官署名、有効期間、本文により構成される。飛行場気象情報文（英文）は、冒頭符号に続き、対象飛行場の地点略号、標題、発表番号、発表月日時分、発表官署名、有効期間、本文により構成される。本文は、予想される気象現象等の起時、終時及びその程度を平文により簡潔に示す。

ア. 電文種類

名称	ヘッダ	データ形式
飛行場気象情報（和文）	クワコジ ヨウホ1	かな漢字
飛行場気象情報（英文）	WOJP75	A/N(半角英数字)

イ. 電文冒頭符号の例

対象飛行場名	冒頭符号（かな漢字）	冒頭符号（A/N）
福島空港	クワコジ ヨウホ1 フクシマコウクワ	WOJP75 RJSF YYGGgg

YYGGgg : 発表日付（YY）、時刻（GGgg）UTC

ウ. 例文

例文 1 : 雷に関する飛行場気象情報の場合 (発表)

<和文>

クウコウジ ヨウホ1 フクシマコウケン

R J S F 雷に関する飛行場気象情報 第 1 号
2 0 X X 年 0 6 月 1 1 日 0 6 時 0 9 分 U T C
東京航空地方気象台発表
有効期間 1 1 日 0 9 時 0 0 分 U T C まで

雷が 1 1 日 0 6 時 0 9 分 U T C から 1 1 日 0 9 時 0 0 分 U T C まで予想される。 =

<英文>

W0JP75 RJSF 110609

RJSF AD INFO 1 VALID TL 110900 TS FCST 110609/110900=

例文 2 : 雷に関する飛行場気象情報の場合 (解除)

<和文>

クウコウジ ヨウホ1 フクシマコウケン

R J S F 雷に関する飛行場気象情報 第 2 号
2 0 X X 年 0 6 月 1 1 日 0 8 時 0 0 分 U T C
東京航空地方気象台発表

1 1 日 0 6 時 0 9 分 U T C 発表の雷に関する飛行場気象情報 第 1 号を解除。 =

<英文>

W0JP75 RJSF 110800

RJSF AD INFO 2 VALID 110800/110900

CNL AD INFO 1 110609/110900=

5. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行わないため、あらかじめご承知おきください。

【改訂履歴】

○令和 5 年 4 月 1 日

仙台航空測候所の廃止に伴う改訂

○令和 6 年 11 月 1 日

「配信資料に関する技術情報第 632 号～大雪とウィンドシアーに関する飛行場気象情報の提供終了について～」のとおり改訂

○令和 7 年 8 月 7 日

下地島空港の飛行場気象情報提供開始に伴う改訂
新石垣空港の名称変更に伴う改訂

○令和 8 年 2 月 19 日

徳島飛行場の飛行場気象情報提供開始に伴う改訂

配信資料に関する仕様 No. 12103

～運航用飛行場予報～

1. 概要

運航用飛行場予報（TAF）は、主に運航管理者が目的空港等の気象状態の把握、代替空港の選択、積載貨物・燃料の見積もり等の飛行計画を作成するのを支援するために作成・発表している。また、飛行中のパイロットも無線によって目的空港や代替空港の観測報やTAFを受信し、目的空港までの飛行についての判断に利用している。

2. 担当気象官署及び対象飛行場

飛行場予報を発表する気象官署及び対象飛行場は下表のとおり。

発表官署	対象飛行場
新千歳航空測候所	新千歳、函館、釧路、帯広、旭川、女満別
成田航空地方気象台	成田国際
東京航空地方気象台	青森、花巻、仙台、秋田、福島、百里、東京国際、新潟、富山、小松、静岡
中部航空地方気象台	中部国際
関西航空地方気象台	関西国際、大阪、美保、出雲、岡山、広島、徳島、高松、松山、高知
福岡航空地方気象台	北九州、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
那覇航空測候所	那覇、石垣、下地島

3. 内容

（1）種類、有効期間および目的

種類	有効期間	主な目的
運航用飛行場予報 （略号：TAF）	30時間	航空機の運航のため
ボルメット放送向け運航用飛行場予報 （略号：VOLMET）	30時間	東京ボルメット放送用 （成田国際、関西国際のみ）

(2) 運航用飛行場予報 (TAF)

運航用飛行場予報 (TAF) では、地上の風向、風速及び最大瞬間風速、地上視程、天気、雲又は鉛直視程を予想する。発表時刻は、00、06、12、18UTC であり、発表時刻の55～35分前に発信する。必要があれば随時、修正報 (AMD)、訂正報 (COR) を発表する。電文は、冒頭符号および本文で構成される。

ア. 電文のヘッダ、データ形式

名称	ヘッダ	データ形式
運航用飛行場予報	FTJP31	A/N(半角英数字)

イ. 電文の冒頭符号の例

対象飛行場名	冒頭符号
東京国際空港	FTJP31 RJTT YYGGgg
成田国際空港	FTJP31 RJAA YYGGgg
関西国際空港	FTJP31 RJBB YYGGgg

YYGGgg : 発表日付 (YY)、時刻 (GGgg) UTC

ウ. TAF本文

TAF本文の通報型式については、気象庁HP掲載の「航空気象通報式」の「運航用飛行場予報気象通報式 (TAF)」を参照のこと。

気象庁HP、「航空気象通報式」のページ:

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsuhoshiki/tsuhoshiki.html>

エ. 例文

FTJP31 RJTT 080600

TAF RJTT 080515Z 0806/0912 21010KT 9999 BKN020

TEMPO 0815/0818 3000 TSRA BKN008 BKN020 SCT040CB=

(3) ボルメット放送向け運航用飛行場予報

ボルメット放送向け運航用飛行場予報は、東京ボルメット放送用に編集された電文であり、成田国際空港、関西国際空港のみが対象である。電文は、冒頭符号および本文で構成される。

ア. 電文のヘッダ、データ形式

名称	有効期間	ヘッダ	データ形式
ボルメット放送向け運航用飛行場予報	30時間	FCJP80	A/N(半角英数字)

イ. 電文の冒頭符号

対象飛行場名	冒頭符号
成田国際空港	FCJP80 RJAA YYGGgg
関西国際空港	FCJP80 RJBB YYGGgg

YYGGgg : 発表日付 (YY)、時刻 (GGgg) UTCウ. ボルメット放送向け運航用飛行場予報本文

ボルメット放送向け運航用飛行場予報本文の通報形式については、気象庁 HP 掲載の「航空気象通報式」の「ボルメット放送向け運航用飛行場予報気象通報式 (VOLMET)」を参照のこと。

気象庁 HP、「航空気象通報式」のページ：

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsuhoshiki/tsuhoshiki.html>

エ. 例文

FCJP80 RJAA 242300 冒頭符号

VOLMET RJAA 242305Z 2500/2606 02006KT 6000 -SHRA FEW005 BKN008

TEMPO 2500/2504 3000 SHRA BR FEW002 BKN004

本文

4. 障害時やメンテナンス時の対応

システム障害等により、当該気象情報の作成が不可能となった場合、データの再送は行わないため、あらかじめご承知おきください。

【改訂履歴】

○令和 5 年 4 月 1 日

仙台航空測候所廃止に伴う改訂

○令和 7 年 8 月 7 日

下地島空港の運航用飛行場予報開始に伴う改訂

新石垣空港の名称変更に伴う改訂

○令和 8 年 2 月 19 日

徳島飛行場の運航用飛行場予報開始に伴う改訂